



発行
(有)フォーピープル
047-339-1653
ダスキン市川
富士の湧水

いちかわ未来

ミーティング
(市民討議会)

営業本部長 辰田 薫

先日11月13日(日)にアクス本八幡内の市川市会議室をお借りして、第1回いちかわ未来ミーティング(市民討議会)を開催いたしました。

市民討議会とは、ドイツで住民自治の手法として行われている「ブラーヌンクスツェレ」(独語で計画細胞の意)を日本風に改良し、取り入れたものです。

日本では、2005年に千代田区で初めて開催され、本年初めて市川市で、来年は浦安市、松戸市でも開催を計画しているようです。

今回は社団法人市川青年会議所(市川JC)の主催、市川市の後援という形で実施されました。

市民討議会は、市民参加の手法として、以下の5つの特徴があります。

無作為抽出

住民基本台帳に基づいて、公平無作為に討議参加候補者を抽出する。今回は電話帳より抽出させていただきました。

地域の住民の縮図をつくって、市民の意思を正確に反映できる。参加者への有償報酬のある「仕事」として行う。市民の参加意識が積極的になる。参加しやすくなるとともに、「仕事」として責任のある言動をとってもらおう。

専門家からの情報提供

専門家や行政から討議の基礎となる情報を提供してもらう。基礎知識が無い人でも議論に公平に参加できる。

討議・投票・合意

少数数で討議を行い、討議ごとにメンバーを変え、結論に投票を行う。議論を公平かつ深く行いやすく、最終的に結論を出すことができる。

提言の公開

結果を「提言書」としてまとめ、行政やマスコミを通じて広く公表する。議論を果のあるものにし、公開することで公正・公平・信頼性を確保できる。

また、こうした中取り入れられた市民討議会の手法は、それまでサイレントマジョリティとされた、サラリーマンやパートの主婦、学生など、意見を表明しにくくてもなかなかできない人

たちの意見を吸い上げることができることが最大の特長であるといえます。また、一般公募と異なり、時間・金銭に余裕があつて意見を言いたい人だけが集まることを避けられるという利点もあります。このように細かく配慮された公平性により、老若男女を問わず参加できる手法が、従来の住民参加型の公聴会などとは異なります。

今回のテーマは「10年後のいちかわってどんなまち？」をテーマに約30名の方が、5人ずつのグループに分かれ話し合いを持ちました。

その中で、参加者の方には「いちかわの魅力について」「いちかわの安心安全」「いちかわのキャッチフレーズ」について議論を進めていただきました。

最初のほうこそ、どのように話したらよいかわからない方が多く見受けられましたが、最後のほうにはより活発な議論が見受けられることができました。参加者それぞれの切り口というか、着眼点の部分に一人の市民として感心させられる部分が多くありました。私にとっても自分の視野を拡げられるいい機会になったかと思えます。

また、主催者の一人としては、昨年から市川で市民討議会を開催したいと仲間と、ともに思い、準備に携わらせていただいたものとして、有意義に感じること

ができました。実感として市川において開催をして良かったと思えます。終了を受けて、「提言書」という形で当日の参加者の議論をまとめさせていただきます。公開も準備させていただきますので、機会があればご参照下さい。そして、次回来年の6月の開催予定に向けて準備を進めていこうかと思えます。



「肉まん」 営業部課長 藤代 勇平

寒くなってきましたね。街でもマスク姿の方をよく見かけるようになりました。皆様は風邪等ひかれてはいないですか？私達フォーピープルのスタッフは、お客様にインフルエンザ等をうつさない為に手洗いうがいを徹底し、予防接種を受けるようにしております。話しは変わりますが、寒くなってくると、コンビニエンスストアに温かい食べ物が出揃ってきますね。外回りなので、一日に最低でも一回は寄っています。そんな時にどうしても惹かれるのが肉まんです！。あまりお腹が空いてないはずなのに、レジに並ぶと無意識に「肉まん下さい」と言ってしまうことがあります。最近お腹周りや首まわりが気になりはじめましたが、きっと肉まんのせいだと思います。それでも止められない肉まん・・・私のあだ名が肉まんにならないうちに少し我慢したいとおもいます。

3倍ポイントマーケット 《ダスキン大掃除グッズ》

新聞の裏をご覧ください。ダスキン市川だけの洗剤お得セットです。ぜひ、この機会にお買い求め下さい。さあ～！大掃除始めよ～！！